



'24-1

宮城県伊具高等学校PTA会報  
No.109 '24.9.27  
宮城県伊具高等学校PTA  
伊具郡丸森町字雁歌51  
TEL.0224-72-2020  
URL <http://igu.myswan.ed.jp/>

# 総合学科第26期生 入学おめでとう！



入学式



対面式



部活動紹介



仙南総体壮行式



仙南総体



楽天観戦



### 令和6年度PTA役員紹介

役職名	氏名	備考
会長	本田 里恵	
副会長	坂本 友美	
副会長	齋藤 美明	
副会長	庄司健太郎	教頭
会計	高橋 清美	
会計	半澤 寛之	事務室長
監事	松崎 敦子	
監事	佐藤 琴美	
監事	大内 貴光	
幹事	門馬 明子	3年次委員長
幹事	八島 裕美	3年次副委員長
幹事	渋谷 恵子	2年次委員長
幹事	大槻久美子	1年次委員長
幹事	佐藤いずみ	1年次副委員長
参与	齋藤 隆	校長
3年次主任	小笠原由也	事業委員会担当
2年次主任	河邑 佳彦	広報委員会担当
1年次主任	澁谷 理子	研修委員会担当
事務局長	熊谷 郁	総務部長
3年次学級委員	佐藤 美紀	事業委員
3年次学級委員	高野 美穂	"
3年次学級委員	佐藤 麻美	"
3年次学級委員	池田由香里	"
3年次学級委員	酒井 陽子	"
2年次学級委員	吉田 涼子	広報委員
2年次学級委員	佐藤 美紀	"
2年次学級委員	小野 明美	"
2年次学級委員	井上 美佳	"
2年次学級委員	目黒あゆみ	"
1年次学級委員	八巻 智美	研修委員
1年次学級委員	横山 孝寿	"
1年次学級委員	高野 和恵	"
1年次学級委員	富倉 竜一	"
1年次学級委員	菅原 純子	"
1年次学級委員	本田 莉奈	"
総務部員	藤原 弓子	研修委員会担当
総務部員	佐々木大明	研修委員会担当
総務部員	佐々木真由美	広報委員会担当
総務部員	菅原真里奈	広報委員会担当
総務部員	菅野 正春	広報委員会担当
総務部員	鷲尾 静香	事業委員会担当

## ご挨拶



PTA会長  
本田里恵

本年度PTA会長を務めさせて頂く事となりました本田里恵と申します。日頃より皆様にはPTA活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。また、新入生の保護者の皆様にはPTA役員選出にご協力いただき誠にありがとうございました。

前任の釧明会長のご功績に感謝するとともに、これから一年間、役割を果たす事が出来るよう、精一杯努力していきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

新年度が始まり会員の皆様におかれましては、子ども達が充実した学校生活を送ってほしいと願われていること

と思います。本校の教育目標にもあります「自主・自律・責任」をそのままに、生徒が将来へ向け自ら考え行動できるように、本校の先生方は一人ひとりに寄り添い、個性を大切にしながら進路実現を目指し、ご指導くださっております。PTAとしましては、時代の変化に沿った取り組みをはじめとして、子ども達の新しい発想や行動、先生方が進める教育環境、歴史ある伊具高校の伝統継承、地域社会との連携等の手助けとなります。そのためにはPTA会員皆様の温かいご支援が必要不可欠であります。

小中学校と異なり保護者同士の繋がりが希薄になっておりますので活動を通して、お子様や学校の様子を知り、情報交換の場になればと願っております。ぜひ、お気軽に活動へご参加されてみてください。

初めての大会につき、至らない点等あるかと存じますが、皆様方のお力添えを賜りながら誠心誠意取り組んでまいりますので、変わらぬご支援ご協力の程よろしく申し上げます。

## 「教育の変化」



校長  
齋藤 隆

日頃からPTA会員の皆様方には本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。今年度は四月に新入生四七名を迎え入れ、全校生一四五名でスタートいたしました。ここ数年間、新型コロナウイルス感染症のため、不安を抱えながらの学校生活を送ってまいりましたが、昨年度から行動規制が解除になり、今年度はほぼ感染者も出ることなく学校生活を過ごしております。五月中旬の地区総体、六月上旬の県総体ではすべての会場で多くの皆さまの声援の下に、全力で競技する生徒の姿を見ることができました。これまでの活動の成果を十分に発揮することができたものと思っております。六月下旬には、クラス対抗の体育祭で大いに盛り上がり、クラスや学年の団結力を見せてもらいました。エキシビジョンゲームでは普段とは違う格好良い先生方の姿も見られました。

さて、授業では今年度から全学年で新学習指導要領に移行となりました。学習指導要領は社会の変化や時代の流れに合わせ、一〇年に一度改訂されます。高校三年生は小学校入学時から新学習指導要領で学んできました。今回の学習指導要領は、「主体的・対話的で深い学びの実現」を目指しています。三つの柱①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度から構成され、それを基に学習評価を行うことになっ

ています。以前の学習指導要領と大きく違う点は、評価方法です。これまでは、定期考査等を基にして、全てを得点で評価してきました。高校では何十年と続いてきたやり方で、ペーパーテスト重視の考え方が根底にあります。新学習指導要領では定期考査の得点は評価要素の一部として扱い、日頃の取り組み状況を三つの柱(3観点)に分類して、ABCで評価する方法になりました。

具体的には、①知識・技能では、ペーパーテストを中心に知識や概念の理解を問ひ、実際に知識や技能を用いる場面を設けて、文章による説明や式・グラフで表現できるかを評価します。②思考・判断・表現では、文章記述やレポートの作成、発表、グループでの話し合いができるか、作品の制作や表現等の多様な活動を取り入れられるか、中長期的に判断できるポートフォリオ等の活用ができるかを評価します。③主体的に学習に取り組む態度では、ノートやレポートにおける記述内容や授業中の発言・行動、生徒による自己評価を判断材料として評価します。

以上の3観点による評価に変わり、日頃の学習への取り組みが適切に評価されることになりました。つまり、「努力が報われる評価」に変更されたこととなります。逆に考えると、定期考査だけでの一発逆転が難しい評価とも言えます。高校では、これまでにない大きな変更となりました。

このように、新学習指導要領の導入や教員の働き方改革など、学校教育も徐々に新時代に突入しています。これまでの当たり前がそうでなくなる時代の始まりともいえます。しかし、時代がいかにかに変化しようとも、生徒の育成には、家庭・学校・地域がバランス良く関係性を保つ必要があります。今後ともPTA会員の皆様には、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、授業では今年度から全学年で新学習指導要領に移行となりました。学習指導要領は社会の変化や時代の流れに合わせ、一〇年に一度改訂されます。高校三年生は小学校入学時から新学習指導要領で学んできました。今回の学習指導要領は、「主体的・対話的で深い学びの実現」を目指しています。三つの柱①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度から構成され、それを基に学習評価を行うことになっ

ています。以前の学習指導要領と大きく違う点は、評価方法です。これまでは、定期考査等を基にして、全てを得点で評価してきました。高校では何十年と続いてきたやり方で、ペーパーテスト重視の考え方が根底にあります。新学習指導要領では定期考査の得点は評価要素の一部として扱い、日頃の取り組み状況を三つの柱(3観点)に分類して、ABCで評価する方法になりました。

具体的には、①知識・技能では、ペーパーテストを中心に知識や概念の理解を問ひ、実際に知識や技能を用いる場面を設けて、文章による説明や式・グラフで表現できるかを評価します。②思考・判断・表現では、文章記述やレポートの作成、発表、グループでの話し合いができるか、作品の制作や表現等の多様な活動を取り入れられるか、中長期的に判断できるポートフォリオ等の活用ができるかを評価します。③主体的に学習に取り組む態度では、ノートやレポートにおける記述内容や授業中の発言・行動、生徒による自己評価を判断材料として評価します。

以上の3観点による評価に変わり、日頃の学習への取り組みが適切に評価されることになりました。つまり、「努力が報われる評価」に変更されたこととなります。逆に考えると、定期考査だけでの一発逆転が難しい評価とも言えます。高校では、これまでにない大きな変更となりました。

このように、新学習指導要領の導入や教員の働き方改革など、学校教育も徐々に新時代に突入しています。これまでの当たり前がそうでなくなる時代の始まりともいえます。しかし、時代がいかにかに変化しようとも、生徒の育成には、家庭・学校・地域がバランス良く関係性を保つ必要があります。今後ともPTA会員の皆様には、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

これから、年度後半となりますが一〇月の伊具高祭でも皆様にご協力をいただくことになると思います。今年度の伊具高祭も盛大に実施できるように準備を進めて参りますので、PTA会員の皆様を始めとして、兄弟姉妹や祖父母等の多くの方にご来校いただき、本校の魅力をご理解いただきたいと思います。最後に、学校行事を通して生徒たちが達成感を持ち、それぞれの目標に自信を持って進めるように、更なるご協力をよろしく申し上げます。



令和6年度教職員一同 どうぞよろしくお願ひします。



幕田隼也 保健体育 3-3 正担 バスケット	岩城幸喜 農業 1 年次所属 柔道	佐々木大明 農業 1-3 副担 ソフトテニス	小林雄一 英語 2-2 副担 柔道・バレー	太田照男 技師 (庁務)	土居恒男 技師 (庁務)	小川 拓 工業 2 年次所属 電気機械	佐藤孝次 地学地誌 コーディネーター
---------------------------------	----------------------------	---------------------------------	--------------------------------	--------------------	--------------------	------------------------------	--------------------------

1 年次 黄  
2 年次 桃  
3 年次 青  
事務部 緑

清水康宏 社会 1-1 正担 吹奏楽	佐藤航輝 理科 2-1 副担 バレー・科学	関野良晃 数学 2-1 正担 バレー	佐藤 蓮 工業 3-1 正担 ソフトテニス・電気機械	佐藤 響 工業 1-2 正担 陸上・電気機械	高橋 翔 主事	鈴木修平 技師 (農場)	菅野正春 農業 2 年次所属 卓球	箕苜真紀 農業 3 年次所属 科学	櫻井光一 商業 1 年次所属 写真・バレー	藤澤 隆 総括主幹 (事務次長)
-----------------------------	--------------------------------	-----------------------------	-------------------------------------	---------------------------------	------------	--------------------	----------------------------	----------------------------	--------------------------------	------------------------

藤原弓子 英語 1-3 正担 弓道	高橋彩絵 国語 2-2 正担 書道・バドミントン	武山侑加 家庭 2-3 正担 茶稽古・バスケット	鈴木 慧 家庭 3-3 副担 バドミントン	菅原真里奈 商業・情報 1 年次所属 コンピュータ	鷲尾静香 主査 (学校司書)	酒井友子 美術	佐々木真由美 福祉 1-1 副担 陸上・書道	阿部幸子 養護 2 年次所属	荒 茂美 学校生活 適応支援員	鈴木悦子 商業 3-2 副担 コンピュータ・弓道	海部裕美子 通級指導
----------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	--------------------------------	------------------------------------	----------------------	------------	---------------------------------	----------------------	-----------------------	-----------------------------------	---------------

清野英俊 農業 農場長 3-2 正担 美術	仙波正弘 数学 進路部長 1 年次所属 剣道・写真	持田敦子 音楽 保健厚生部長 2-3 副担 吹奏楽	熊谷 郁 理科 総務部長 3 年次所属 バドミントン	半澤寛之 事務室長	齋藤 隆 数学 校長	庄司健太郎 社会 教頭	葛原妙子 社会 主幹教諭 教務部長 美術	菅原翔平 保健体育 生徒指導部長 1-2 副担 野球・バレー	小笠原由也 工業 3 年次主任 空手愛好会	河邑佳彦 工業 2 年次主任 野球・水泳	澁谷理子 家庭 1 年次主任 茶稽古・空手愛好会
-----------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	--	--------------	------------------	-------------------	----------------------------------	--	--------------------------------	-------------------------------	-----------------------------------





**「1」挨拶**  
 一年三組担任 藤原 弓子

こんにちは、伊具高校で一年三組の担任をしている藤原と申します。担当教科は英語です。英語や国際交流の楽しさを皆さんに伝える事を第一に毎日の授業に取り組んでいます。そんな授業を通して、コミュニケーション能力を高めるお手伝いをしたいと思っています。

伊具高校は、宮城県の自然豊かな環境に囲まれた学校です。学業だけでなく部活動や地域活動にも力を入れています。生徒たちは明るく元気で、毎日新しいことに挑戦しています。

私が担任をする一年三組は、個性豊かな生徒たちが集まるクラスです。スポーツが得意な生徒や、音楽やアートに情熱を持つ生徒、勉強に一生懸命取り組む生徒など、さまざまな才能が集まっています。皆さんが互いに刺激し合い、成長していく姿を見るのが楽しみです。

これからの一年間、一緒に楽しく学び、成長していきましょう。どうぞよろしくお願い致します。



**「充実した三年間を」**  
 一年一組担任 清水 康宏

一年一組のみなさんは、自分で考えて動く力、「あいさつ、メリハリ、身だしなみ」が身につけてきた人が多くて素敵だな！と思っています。いつも自分で気づいて準備をして、授業やSDGが始まる空気を整えられています。ちなみに、授業中、私が廊下から見ていることに気づいた瞬間に慌てて集中スリッパを入れ直す人も、「自分で気づいて行動できて」いるのは、とってもいいことです。そして、体育祭では、女子のフットサルとクラス対抗リレーで優勝するなど活躍し、行事も頑張るメリハリを見せてくれました。

さて、そんな順調なみなさんの高校生活もあと二年半です。目標通りいなくて焦るときもあると思います。そんなときは、「毎日自分がやらなければならぬことをとにかくしっかりと黙ってやる。終盤、ゴールが見えかかったところで初めて具体的な目標を決めて、そこからギアを上げて結果を出す。」方法もあります。方法は人それぞれ。自分のやり方で、充実した三年間にしてください。



**「メリハリのある行動を」**  
 一年二組担任 佐藤 響

タイトルの言葉は私がクラスの生徒をはじめ多くの生徒に話している言葉です。この言葉だけ聞くとなかなかピンと来ない生徒も多いので私はよく「やらねえ」と訳して話すこともあります。高校生活三年間長いようで短い中で時間を有意義に、何よりも生徒自身のために使ってください。この言葉を話しています。残りの高校生活が有意義な時間になるようメリハリのある行動を今後行って欲しいと思います。

入学から一年二組を見てきて、一生懸命取り組む生徒が多いと感じています。勉強に部活、趣味と二人一人頑張っていることは様々ですが熱心に取り組む様子や話をよく見聞します。「継続は力なり」と言うようにその努力がいつかは自分に返ってくると思いますので今後も引き続き頑張ってください。

まもなく一年生も折り返し地点に入ると思いますが有意義な時間を過ごすことができたと感じているでしょうか？皆さんが有意義な時間を過ごせたと感じられるよう、全力でサポートして参りますので今後も先生と一緒に頑張ってくださいませ！



一年次クラス担任より





# 体



3-2



3-1



3-3

## 🏆 体育祭総合順位 🏆

- 👑 第1位 3年1組
- 👑 第2位 3年3組
- 👑 第3位 3年2組

二年間の体育祭のために、昼休みなどを使って準備をするなど大変なこともたくさんありました。体育祭が成功して良かったです。体育祭で競技する楽しさだけではなく、運営側として、多くの人を楽しませるやりがいを感じることができても良い経験となりました。今後の進路でもこの経験を生かして頑張りたいと思います。幕田先生をはじめ、多くの先生方にも協力していただきありがとうございました。本当に最高の二日間でした!!

**体育祭を振り返って**  
三年二組 八島遥斗

年々暑くなる時期が早くなってきて、今年も暑い太陽が照りつける中で行われた伊具高校体育祭。少子化の影響によって生徒数が減少し、昨年よりも競技数を縮小しての体育祭でした。しかし、体育祭当日に多くの生徒達が楽しんでる姿を見て、体育祭実行委員会としてとても嬉しかったです。他の高校と比べて、各クラスの人数が少ないですが、人数が少ないからこそ一人一人が多くの競技に参加し、みんなで協力できる一体感が伊具高校の良さだと感じました。みんなで協力して体育祭を行うことでクラス全体の絆も深まり、他学年とも競技を通じて交流できる良い行事になったと思います。今年度は、今までと変わって顔などにメイクやペイントなどが許可され、行事を盛り上げる高校生らしいことができたと思います。特に、女子生徒の皆さんは大変気合が入っていて、その気合が競技で大きく発揮されて、白熱した試合になっていました。我々の日々積み上げたもので掴んだルールの緩和が正しい方向に進んでくれたので良かったです。

私は実行委員長として、今までよりも思い出に残る楽しい体育祭にしたいという想いで活動してきました。体育祭が開催されるまで不安もありましたが、体育祭実行委員のみんなと助け合い体育祭を成功させることができました。

体育祭を盛り上げるためには、実行委員も競技を楽しむことも重要であると思いました。私のクラスは総合優勝を逃してしまいましたが、総合3位で終わることができました。クラスで総合優勝をという目標を掲げ、体育の時間等でバスケットボールなどを練習しました。一日目は初戦敗退が多く悔しい思いをしました。しかし、クラスで話し合い「二日目のバレーは絶対勝とう!」と気持ちを切り替え、心一つにして一丸となって練習しました。その結果、バレーは決勝まで進むことができ、準優勝することができました。

二年間の体育祭のために、昼休みなどを使って準備をするなど大変なこともたくさんありました。体育祭が成功して良かったです。体育祭で競技する楽しさだけではなく、運営側として、多くの人を楽しませるやりがいを感じることができても良い経験となりました。今後の進路でもこの経験を生かして頑張りたいと思います。幕田先生をはじめ、多くの先生方にも協力していただきありがとうございました。本当に最高の二日間でした!!

# 育 祭



1-3



1-2



1-1



2-3



2-2



2-1





新任教員あいさつ

佐々木大明 (農業)



四月より新規採用で赴任いたしました佐々木大明です。教科は農業で、花や野菜を育てております。昨年度までは宮城県気仙沼市にあり、本吉響高校で実習助手として三年間勤務しておりました。本吉響高校では、草花を担当しておりました。主に鉢花や花壇苗などを育てており、ほのぼのと学校生活を満喫しておりました。

今回の原稿は自由に書いて良いそうなので、教員を目指した理由を書きたいと思っております。きっかけは、高校時代に遡ります。私は勉強もせずに部活動に取り組み生徒でした。その頃は勉強なんてしなくていいと思っており、部活だけ馬鹿みたくしてました。高校三年生の県総体で目標にしていた勝利まで一歩及ばずに敗退してしまいました。終わった瞬間涙がこぼれ落ち終わったと思いましたが、応援側をみると一緒に目標を目指したチームメイトや女子部員、保護者また先生の姿がありました。何人かの部員は私の試合をみて泣いていたのが見受けられました。それをみた瞬間に私はこの思いを返していきなさいと思ひ、一生懸命勉強して大学に行き時間がかかりました。教員になることができました。私が言えるのは気づいた時からの始まりです。是非、頑張ってください。長々とすいませんでした。

佐藤 航輝 (理科)



今年度、新規採用で赴任いたしました佐藤航輝と申します。教科は理科で、専門科目は物理です。昨年度

までは茨城県で大学生として生活しておりました。教員生活はぜひ地元である宮城で始めたいと思っていたので、この伊具高校から教員生活のスタートを切ることで、とても嬉しく思っております。

さて、皆さんは物理と聞いてどんなイメージを持つでしょうか。おそらく、難しいと思う人が多いのではないかと思います。しかしながら、物理はむしろ単純に、簡単に世界を考えようとする学問です。法則性を覚えさえすれば、多くのことを暗記する必要なく理解できるのが物理という科目です。そして、それが本質を理解するということなのだと思っております。そんな力を生徒の皆さんにもぜひ身につけてほしいと思つて、日々理科を教えています。

伊具高校での教員生活は、刺激的でも楽しい毎日です。生徒の皆さんに気付かされることもたくさんあります。そんな気づきを大切にしながら、生徒の皆さんと一緒に一生懸命頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

鈴木 慧 (家庭)



今年度、伊具高等学校に赴任いたしました、家庭科の鈴木慧と申します。これまでの十二年間、福島県

郡山市で過ごしてきたため宮城県で過ごす

す毎日に新鮮さを感じています。新しい環境で教員としてスタートを切れることを楽しみにしていました。

個人的な話になりますが、私は幼少期に水泳、中学時代は硬式テニス、高校時代はバドミントンをしており、様々なスポーツに取り組みできました。硬式テニスやバドミントンができると言うと卓球もできそうとよく言われますが、同じラケット競技でも卓球のセンスは皆無で自分でも悲しくなるほどです。大学時代は入学前からコロナ禍であったため、サークルに入ることもなく大学と家を往復する毎日でした。現在は、バドミントン部の顧問として生徒の皆さんとスポーツができる毎日に喜びを感じています。

伊具高校では、生徒の皆さんのかけがえのない高校生活のサポートができるよう、伊具高校教員最年少としてフレッシュユース全開で頑張りたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

生徒代表あいさつ

三年一組 佐藤 征哉

私はこれまでの三年間、様々なことに取り組んできました。学習面では良い成績を保つことに努力し、系列では専門性の高い勉強にも取り組みました。

そんな中でも、一番頑張ったのは部活動です。私は一年次の夏から弓道部に転部しました。特にやりたいこともなかった私は当時の顧問の先生に勧誘をしていただき、先生や先輩方の弓を引く姿に憧れて入部を決意しました。始めは地味な筋トレやゴム弓を使った練習や射法八節の確認などで実際に弓が引けるようになったのは転部してから一ヶ月ほど経った頃でした。なんとか新人大会までに形

になりましたが、よい結果は出ませんでした。しかし、基礎練習を長い期間していくなかで、何事も上達するためには近道はなく、基礎を身につけることが一番大切だと学びました。

二年次の頃は新体制になり、他の部員や先生方とぶつかることが多くなつてしまふ本当に迷惑をかけてしまったと思つています。しかし、自分に否があるときはそれを認めて謝ること、周りに何かしを意識するようになりまし。そして、誰よりも練習で矢数をかける、声出しをするなど信用してもらえように行動ですす努力をしました。その結果、地区総体で五位入賞、新人大会が優勝と好成績を残すことができました。二年次の部活動では技術面はもちろんです、人間関係において自分一人では何もできないこと、折り合いをつけて周りとう上手に付き合っていくことが大切だと学びました。

三年次になり、インターハイを目指す最後のチャンスをつかむため、仲間と共に切磋琢磨して活動してきた成果をすべて出し切ろうという気持ちで練習に励んでいました。しかし、結果としては調子が上がりきらず県大会進出を逃してしま。悔しい結果で終わってしまいました。結果を残すことができなかったのは悔しいですが、指導してくださった先生方や苦楽を共にした仲間感謝し、これからは進路活動やその先の自分の人生のために今を一杯頑張ります。そして、社会人になつても自分を成長させてくれた弓道道をつけていきます。

